

平成28年12月14日



校長室便り

文責 小川小 福本憲穂



元気な笑顔、成長の一年

11月13日『ふれあいコスモス祭』子供達の成長いかがでしたでしょうか。全学年とも、元気で豊かな発表ができたかと嬉しく思っております。ご家族でも折に触れて思い出され、話題にして子供達を励まされてください。

中でも6年生の「ソーラン節」とても一生懸命さが伝わってきました。リーダー学年としてさらに期待するところです。児童の頑張り、先生方の指導、保護者の皆様の生活の整え・励まし、地域の皆様の温かい応援、一つ一つの重ねとも感じました。午後のカルチャー教室でも、外部講師の先生方、大変お世話になりました。有り難うございました。

【第2回宇城市論語カルタ大会 個人戦優勝！団体戦3位！】

12月11日（日）13時～ 松橋小学校体育館



まず、個人戦が行われ、5年藤岡かのんさんが優勝、吉村せな君が5位入賞を果たし、続く団体戦（6年成田しょう君、高橋かいと君、5年藤岡かのんさん、池田りほさん、4年柴田えこさん）では、小中18校中の3位を獲得という素晴らしい成績を上げました。大会では、最初のお題を市長が、次のお題を議長が出



されました。日本の文化の源の一つとも言われる論語ですが、小川小では、出場した選手6人を含め、20名以上が論語カルタを50完全に覚えていました。論語の言葉が人生の中での指南であったり、困ったときのよりどころであったりすることになると喜んでいきます。



～ 人を人権を大切に、「人権集会」と「人権教室」を実施 ～

人権集会を開きました。校長からは、『楽しい学校づくりをしたい』との願いは、一生懸命頑張ることによって達成できること、仲よくする力を付けていくことが、人として大切なことであることを確認しました。人権教室では、人権擁護委員さんが9名来校され、低学年と、高学年に分かれて、スライド映写を見ながら、勉強しました。人権教育は、「自分を大切にすると共に、それと同じように他の人を大切にするための言動が出来る」人になることを目標にしています。心を培い、「人権が損ねられている事象（人権侵害）」に出会ったり、見聞きしたりしたときにどうしたらよいかを知っておく勉強を進めています。



『なんで来るの?』・・・この言葉は、グループで集まることを計画し、どんな交通手段で来るのかをたずねたライン上の言葉です。そして、書かれた子と書いた子が、その後不登校になりました。なぜだかお分かりになりますか。短い文字にすると意味がいくつも出てくる言葉があります。また、考えや気持ちの書込みは、意味をかん違いされてしまいトラブルを発生することがあります。読む人への配慮や気遣いは、とても伝わりにくいというSNSの特徴があるからです。ニュースでご存じのとおり、ラインなどのSNSが原因となり、不登校、いじめ事件、果ては暴行や最悪の事件まで起きている現実があります。大人の社会も同じようなことが起きているそうです。PTAでも様々な行き違いやトラブルがあり、PTA関係にSNSやメールを使わないと決めたところさえあるそうです。人を大切にする言動を共に広めていきましょう。

【れんげの春を！】4年生保護者の鐵井正寿さんからたくさんのレンゲの種の寄贈をうけました。11月25日（金）昼休みに、児童会中心に4、5、6年生有志で、運動場東側とふれあい棟南側学校畑にまきました。来年4月にはレンゲの花がたくさん咲き、子供達を喜ばせることでしょう。3月桜 4月れんげ 10月キンモクセイ 12月ささの咲きほこる私たちの母校小川小学校になります。

【もうすぐ楽しい冬休み】家庭や地域でのお手伝い、体験活動、家族団らんの会話など、子供達の心が一番動く冬休みです。お正月には、お子さんとじっくり話してみられませんか。上級生であれば、この時期に、人生や仕事での苦労や幸福感などについて話され、子供達に夢を育んでいかれることをおすすめします。「家族の未来は子供達」です。

★ 正門前での子供達の挨拶の音が、よくなっています。ご家庭や地域での挨拶、肩もみ、お手伝いは進んでいますか？ ぜひ、させて、ほめて、わが子をすてきな人間に育てましょう！ ☆